11th Yokohama Group, Kanagawa Scout Council, SAJ

よこはまイレブン

July 2018 vol.74
2018 Spring & Summer

4/8 上進式

カブ隊に上進した田端 龍之介スカウト

今年も、いっぱい冒険しよう！

新年度がスタートし、平成30年度最初のイレブンです。4月8日（日）には久良伎公園にて上進式が行われ、全部で3名のスカウトが上進しました。

3月から暑い日が続き、当日はすっかり葉桜となってしまいました。気温も高い日となりましたが、スカウトたちは元気にセレモニーを行いました。

ビーバー隊からカブ隊へ上進したのは田端 龍之介スカウトです。ヤンチャな一面もありますが、工作などものづくりも得意なスカウトです。カブ隊からボーイ隊へ上進した熊谷 星音スカウトは、積極的で行動力に溢れるスカウトです。ベンチャー隊に上進した池田 将馬スカウトは、少人数ながらもボーイ隊での班長を頑張りました。

また、ボーイ隊は小暮 弘樹副長がスカウト出身のリーダーとして指導者デビューしました。同隊では小野 隼人副長も指導者として在任しており、続く若手指導者の輩出に期待と希望を感じる春となりました。

今後も、更に若手指導者の育成に力を入れていく方針です。ぜひ2ページの団委員長インタビューもご覧ください。

上大岡コミュニティー祭り

2018年4月21日（土）

4月21日（土）は、毎年開催の上大岡コミュニティー祭りに参加しました。晴天の下、地域のさまざまな団体による催しや露店で賑わっていました。
カブ隊はストラックアウトを担当し、スカウトも懸命にゲームの方法を説明していました。

ボーイ隊はスカウト中心に作った焼きそばを提供し、育成会の焼き鳥、ドリンクと合わせて終了時間より前に完売する大盛況となりました。

この日に合わせて制作したチラシも配布し、スカウトの増員に向けて地域へのPRを行いました。

2018年 団目標

すべては スカウトのために

＊

団委員長 風間博行

（取材：加藤彩可）

＜2018年度 重点目標＞

1.冒険的な活動をして仲間を増やす。

2.若い指導者の活動のステージを拡げる。

3.地域にとってスカウティングを代表する団を目指す。

若い指導者が、続々と登場！

2009年に団委員長に就任して、今年で9年となりました。近年、自分が指導者をしていた時のスカウトたちがリーダーとして育ってきてくれていて、個人的にも非常に面白い時期を迎えています。

11団の指導者は保護者としてボーイスカウト活動を始めた”親上がり”のリーダーがほとんどですが、僕が入団した頃は”スカウト上がり”の指導者が多く在籍していました。自分たちも当時のリーダーに負けないような指導者になってきた自信もある一方、やはり若い指導者が生まれていることは、本当に嬉しいことだと思います。

変化する保護者の考え

ただ、スカウトの数は減少しています。団委員長としてまず実感するのは、保護者の考えが変化していることです。昔は、やんちゃな子どもを煮ても焼いてもいいから何とかしてくれ！という人も結構いました（笑）。今は高学歴の保護者も増えていて、より子育てや教育について考えている人が多いと思います。保護者の考えに耳を傾けながらも、ボーイスカウト運動の考え方を伝えたいと思っています。

スカウト教育「8つの要素」と「冒険」

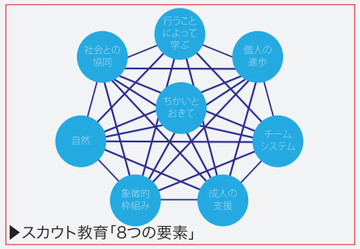
ボーイスカウト運動の根本は、スカウト教育です。ここで最も大切なのが「8つの要素」という考え方になります。大人は「8つの要素」を理解している一方、子どもはただ遊んでいる認識にすぎない。こうしてドキドキ・ワクワクできる「冒険的な活動」になると考えています。

例えば、「君たちは忍者だ！」とか「日本政府からの指令書だ！」と設定する。子どもは嘘だと分かっていますが、行った先で変装したリーダーが出てきたりして、飽きずにゴールを目指します。この活動には「8つの要素」全てが含まれています。例えば、これは「ごっこ遊び」ですが＜象徴的枠組＞の一つ。また組、班に分かれて組長、班長の指示に従いつつ、皆であだこうだ言いながら課題をクリアしていく中で＜チームシステム＞を学ぶ。後は皆さんも想像して下さい。楽しいでしょ？これがスカウト教育です。先生に教えられたり、お勉強みたいな活動ではつまらない。スカウトが想像力を働かせて楽しめる「冒険的な活動」は、結果的にスカウト数の増加につながると確信しています。

ボーイスカウト活動は「地域」そのもの

団活動は地域社会の人たちで行う活動です。実は以前まで7項目だった「8つの要素」ですが、昨年から＜社会との協同＞という項目が追加されました。毎年、11団では地域行事への参加やケアプラザへの奉仕を行っていますが、マンネリ化している現状は否定できません。今回、保護者の方と一緒に入団募集チラシを作ることが出来ましたが、地域社会にどう入っていくかということに、保護者の方々の存在は必要不可欠だと思っています。

僕も来年で団委員長は10年目です。若いリーダーも育っていますし、11団の存続を一番に考えながら、みんなでスカウト教育について勉強しながら取り組んでいきたいと思います。



▶スカウト教育「8つの要素」

News!

01
入団募集チラシをつくりました

オモテ

ウラ

入団募集チラシを、ビーバー隊の保護者である依田さんのお母様にご協力いただき作成しました。ウラ面ではビーバー隊やカブ隊の保護者からもらった手書きのコメントを掲載しました。また、隊指導者、団委員も団会議やメールなどで活発な意見交換を行いました。

このチラシは4月21日（日）の「上大岡コミュニティー祭り」に合わせて印刷され、カブ隊のスカウトやリーダーが懸命に配布してくれました。翌日に行った体験プログラム「紙飛行機づくり」は、小学４年生の濱田 実里さんがチラシをきっかけに参加し、入団を決めてくれました。

現在、別所コミュニティーハウス（南ヶ丘中に隣接）、ともともクリニック（藤の木小すぐ）に設置させていただいています。今後は保護者からお友だちのへ勧誘や、地域活動で役立てたい考えです。

02
横浜第11団ホームページ大幅リニューアル！

この春、11団のホームページ（以下HP）が約10年ぶりにリニューアルしました。

11団ではHP開設当初からインターネット・サービスプロバイダー「nifty（ニフティ）」を利用してきましたが、niftyの月額料金増額に伴い、クラウド型ホームページ作成ツールの「jimdo（ジンドゥー）」へ移行。臨時のHP改定委員会も数回に渡って開催しました。

jimdoの最大の特徴は、専門知識ナシで簡単におしゃれなHPが作成できる点です。専用のスマホアプリを使えば、SNS感覚で記事の編集や投稿が可能です。各隊が活動報告ブログを更新しているので、ぜひご覧ください。

また日本連盟でも「仲間増やしゲーム」と称してスカウト数増加に向けた戦略を公開しました。HPを使った情報発信は、この戦略の一つにも掲げられています。新しくなったHPが、スカウトの入団につながるよう期待したいです。

HPはQRコード、またはURLでアクセス!
https://www.bs-yokohama11.com

03
平成３０年度 団委員会・育成会人事が決定

4月15日（日）に平成30年度の団総会、育成総会が執り行われました。総会資料は各世帯へ1部ずつ送付済みです。以下、今年度の団委員会と育成会の人事をご報告いたします。

平成30年度　団委員

団委員長	風間 博行（主BVS隊・主VS隊担当）
副団委員長	濱田 勝久（主CS隊担当）
	小野 雅博（主RS隊担当）
	槇野 徹（会計・資産・団行事）
団委員	吉田 栄（育成会会長、地域）
	中西 功（育成会副会長）
	飛田 恵美（育成会副会長、地域）
	高橋 晃子（団会計）
	炭谷 智（副CS隊、副BS隊）
	茨木 忠彦（主BS隊）
	目黒 和美（安全、地域）
	岩田 知二（組織拡張）
	和田 季之（野営行事、広報）
	加藤 彩可（広報、IT、地域）
	小野 尚子（事務局）
	兼廉 健
	野々内 秀行
	拝藤 元気
	福森 祐樹
	岡 章太郎

平成30年度　育成会役員

会長	吉田 栄
副会長（会長代行）	中西 功
副会長・RS隊	飛田 恵美
会計・CS隊	梅原 亜矢子
OB・OG担当	永沼 千恵子
RS隊	神笠 ひろみ
VS隊	上本 一枝
VS隊	山口 いづみ
BS隊	熊谷 きみ江
BVS隊	奥平 敬子

今年度もボーイスカウト横浜第11団を宜しくお願い申し上げます。

ビーバー隊

笑顔がいっぱい！ 自由に、たくさん遊ぼう♪

隊長：加藤 俊樹 / 副長：田中 明美、落合 浩 / 補助者：和波 直美

いまのスカウトたちは、とにかくかわいい（笑）。素直で、感情も豊か。今年のテーマは「笑顔いっぱい」ですが、すでに目標達成してます（笑）。

先日は、保護者からのアイディアで、ビニール袋ごと茹でる蒸しパンを一緒に作りました。保護者との垣根は、なるべく無くしたいです。

僕は、子どもたちに「よき社会人」になって欲しい。人の役に立ち、相手のことを思いやれるように。僕の大きな夢は、ずっと、世界平和です。子どもたちがどんどんリーダーシップをとって、みんなが仲良く暮らす、戦争のない平和な世の中にしたいと思ってもらいたいですね。

ビーバー隊長　加藤 俊樹

カブ隊

仲間と協力して、元気に活動しよう！

隊長：槇原 秋枝 / 副長：林 徹・林 美奈江

カブ隊長、2年目を迎えました！今年のスカウト6人は、とっても個性に溢れた子たちです。自分をしっかり出せていて、すごくカブスカウトらしいと思っています。ただ自己主張して迷惑をかけちゃったり、喧嘩しちゃうこともありますね（笑）。夏キャンでは、組のみんなをお互いに尊重したり、協力しあったりして、学び合うことを目標にしたいです！

林（徹・美奈江）副長とは、スカウト活動の深い話が出来るので、深みのある活動をしていけると思います。

大人も子どもも、安全第一！いつも元気！で楽しく活動していきたいです♪

カブ隊長　槇原 秋枝

スカウトは、「一生懸命頑張って疲れてしまって甘えちゃう」「いっぱい我慢して正義感があるけど裏目に出ちゃう」「いつも物静かだけど信が強くて曲げない」「本当は優しいのにわがままになって困らせちゃう」「正義感が強くてみんなを引っ張ってくれるけど意外と甘えん坊」「本当はわかってるのに素直になれないあまのじゃく」など、6人6様？です。

野外活動が好き、仲間を大切に、何かの時に率先して行動できる、楽しむときは大いに楽しめる、そんなスカウトになって欲しいです！ボーイ隊9年からのカブ隊新人？？副長ですが、頑張ります！

カブ副長　林 美奈江

ビーバー隊の副長と隊長、去年までボーイ隊長を経て、今年はカブ隊副長になりました。まだまだ勉強中ですが、カブ隊では「素直であります」を心がけています。スカウトたちに受け入れてもらえるように、ハグあたりから、ためしてみます。元気な隊にしたいですね。

カブ副長　林 徹

ビーバー隊&カブ隊 合同活動

鷹取山 ハイキング『悟空の大冒険』

ちょっと曇り空の鷹取山ハイク。スカウトは孫悟空に変身して猪八戒や沙悟浄、三蔵法師と出会いながら、山の頂上にある天竺を目指しました。

「険しい道もあったけど、たのしかった」「白い、キレイなお花を見つけたよ」とスカウトたちは大満足です。頂上では濱田スカウトの入隊式も行いました。みんな、悟空のように成長できたかな？

A leader of 2018
Yokohama 11th

ボーイ隊

ちかいとおきての実践で、素晴らしい人生を

隊長：野田 夏子 / 副長：池田 隆明、小野 隼人、小暮 弘樹

今年度、ボーイ隊長になりました。スカウトには、自分で考えて行動できる人になって欲しいです。個々に関心も異なりますが、責任を果たせる人になってもらえたらと思います。

ボーイにとってスキルは遊びのツールです。ぜひスキルを使って遊ぶという発想まで辿り着けるといいなと思います。

スカウトには、「ちかいとおきて」の実践を通じて幸せな人生を送って欲しいです。人生の指針で、生き方そのものですから。今はわからなくても、いつか気づいてもらえたらと思います。そして、自分の特技、得意なことを見つけて、そのために何が必要か考えられるスカウトになって欲しいですね。

ボーイ隊長　野田 夏子

今年、スカウトを経て初めてリーダーとなりました。出来る範囲で貢献したいと思いますし、これ以上スカウトを減らしたくないという気持ちがあります。

部活が始まると辞めてしまう中学生も多いです。しかし、活動が面白ければ残ってくれます。リーダー次第で活動の質も変わります。スカウトとリーダーの橋渡しを円滑にしていきたいです。

ボーイスカウトは、幼少期から異年齢がたくさんいる世界に放り込まれるのが魅力だと思います。この環境は社会人になるまでないのではないでしょうか？

スカウトが飽きないよう、予想の斜め上をいくプログラムを考えていきたいと思います。

ボーイ副長　小暮 弘樹

小2でスカウトとなり、昨年からボーイ副長となりました。今のボーイ隊は人数が少ない中で、出席率は素晴らしいです。今後は班としての役割や、後輩への指導、自然を楽しむスキルなどが身についてほしいですね。

同じスカウト、11団の後輩として成長してもらいたいし、活動を楽しんでもらいたい。自分もここまで続けられた感謝があるので、貢献できれば嬉しいです。

ボーイ副長　小野 隼人

ベンチャー隊

丹沢を中心とした、ダイナミックな野外活動を

隊長：小暮 由美子 / 副長：竹内 祐介

今年度は高校1年～3年まで全学年が揃いました。昨年度は野田 武杜スカウトが隼章と富士章、上本 菜摘スカウトが隼章を受章しました。彼らが、ぐいぐい後輩を引っ張ってくれています。

ベンチャーの活動は3年間、大学受験を考えるともっと短いです。他隊への奉仕も行いつつ、ぜひ自分のやりたい活動も積極的に取り組んで欲しいです。

スカウト活動を通じて、自然の厳しさを仲間と共に乗り越える力や、美しいものを美しいと感じる豊かな心を磨いて欲しいです。人や自然への尊敬と、感謝の気持ちを忘れずに、社会の中でしなやかに活躍できる力を身に付けてもらいたいですね。

ベンチャー隊長　小暮 由美子

ローバー隊

自分のカヌーは自分で漕げ

隊長：吉澤 豊和

各リーダーがそれぞれの熱い思いで指導したスカウトをRS隊が受け継ぎます。各隊リーダーには、本当に感謝です。

RSのための著書『ローバーリング・ツウ・サクセス』の冒頭文に「自分のカヌーは自分で漕げ」という言葉があります。リーダーはその水先案内をスカウトに示唆を手渡さねばならない。BSはボートですが、RSはカヌーです。なぜカヌーなのか？それは宿題にしておきましょう。ローバーリングはゲームです。7年間のプロジェクトを通して、社会に奉仕できるようになって下さい。私は正直、はやく若い人にリーダーを譲りたい（笑）。

スカウトへの道《1》

なろう。一人前に。

対象年代

ビーバー　カブ　ボーイ

はじめてのキャンプは、だれだってドキドキ。学校のお友だちやお家の人ではない大人と一緒に、ごはんを作ったり、お布団をしいたり。大きくなったら自分たちでテントも立てて、火おこしにもチャレンジしたいな。

こうやって、少しずつ“自分のことは自分で”できるようになるのがボーイスカウトです。活動をしながら一人前のスカウトをめざそう！

明日のじゅんびをしよう

もちものは何だろう？
しっかりかくにん、自分でじゅんび。
つかう人は、キミだもの。

5分前行動をしよう

時間をだいじにする人は、
ほかの人をだいじにできる人です。
あわてず、よゆうをもって行動！

カブ弁をつくろう

カブ隊になったらカブ弁をつくろう
塩と梅ぼしなら、くさりにくい！
自分の分を、はら八分目で。

せいふくにバッチをつけよう

へたくそだって、だいじょうぶ！
キミがゲットしたステキなバッチ、
じぶんの力でつけてみよう。

せいふく・チーフにアイロンをかけよう

自分のせいふくは、
自分でたたんでアイロンがけまで。
ピカピカのせいふく、カッコイイ！

おうちのかたへ

一人前ってなんだろう？

ボーイスカウト日本連盟では、「なろう。一人前に。」をスローガンに掲げてさまざまな活動を広げています。また今年の1月には《一人前研究所》が開設され、子どもたちの自立と成長のために研究・分析をはじめました。

これまで日本連盟では「そなえよつねに」という言葉をモットーとしておりましたが、これを言い換えたのが「なろう。一人前に。」とも言えます。

いつどんな時でも自立した行動ができるようにスキルや知識をそなえる、という従来のモットーに対し、現在のスローガンはさらに「自立」に焦点が当てられています。確かに、知識があっても自分の足で立てなければ行動できませんよね。

近年、自立できない子どもが増加していると言われています。ボーイスカウト活動では、スカウトの自立と成長に向けたチャンスを作り出しています。しかし、靴をそろえる、手を洗う、片付けをするなどなど…。当たり前のような日常生活は、やはりご家庭での実践が大事です。

大人がやってあげた方が楽なことはたくさんあります。しかし子どもは自らの力で出来ることが増えれば、自ずと自信が湧いてきます。

特にカブ隊は自我と自立の年代です。小さな出来事が、スカウトを一人前にしてくれます。ぜひ、ご家庭でもさまざまなことにチャレンジする姿を見守ってあげて下さい。

スカウトへの道《2》

リーダーシップとパトローリング・システム

対象年代

ボーイ　ベンチャー　ローバー

ボーイ隊になると「リーダーシップ」と「パトローリング・システム（班活動）」を学びます。スカウトは仲間や先輩、リーダーたちと協力して実践していくことで立派な社会人へ近づきます。

リーダーシップは、生まれ持った才能ではなくスキルだとB-Pは考えます。また経営学者のドラッカー※は、リーダーシップを努力で身につけるために、次の3つの心がけを記しています。

※ピーター・ドラッカー『現代の経営』を引用。彼の『非営利組織の経営』では、ボーイスカウトの教育について語る場面もあります。映画化した『もしも高校野球部のマネージャーがドラッカーのマネジメントを読んだら』（もしドラ）なども有名。

リーダーシップは、「仕事」「責任」「信頼」

1.リーダーシップとは「仕事」である

“目標を決める”こと、“優先順位や基準を決める”こと、そして“目標のために自ら率先して行動する”ことが、リーダーシップの仕事です。

2.リーダーシップとは「責任」である

班長は、班員の行動に責任をもちます。班長がしっかりサポートすることで、班全体が目標に向かって活動していくことができます。

3.リーダーシップとは「信頼」である

「仕事」に対して「責任」を持つ人は、周りの人から「信頼」されます。信頼されるスカウトになりましょう。

NG班会議

班長が一方的に話して終わる
感情的になり、議論が平行線
ムダ話に花が咲く

ご注意を！

スカウトへの道《3》

スカウツオウン・サービス

対象年代

ボーイ　ベンチャー　ローバー

みなさんは自分の信仰をお持ちですか？ボーイスカウトでは、全てのスカウトが信仰を持つことを奨励しています。

また、活動のなかで行う感謝と祈りの儀礼として、スカウツオウン・サービスがあります。

英語で、「Scouts Own Service（スカウトたちだけの礼拝）」を意味しますが、日本人は信仰心が薄い、無宗教が多い民族である言われますね。スカウツオウン・サービスを通じてわたしたちは何を学ぶことができるのでしょうか？

「ちかい」と「おきて」の理解を深めるため

スカウトの「ちかい」と「おきて」は、人としてどうあるべきか？という道しるべになります。また、人はたくさんの悩みや困りごとにぶつかったり、失敗したり、傷つけたり、傷ついたりすることがあると思います。

そんな時は、ぜひ「ちかい」と「おきて」を思い出して、自分の行動や考えと照らし合わせてみてください。そこには、より良い人生に導いてくれる解決のヒントが書かれているはずです。

日本のスカウツオウン・サービスにはさまざまな方法があります。「ちかい」と「おきて」が実践できたかどうかスカウト同士で話し合ったり、リーダーから人生について話を聞くこともあります。ぜひ、心をきたえて立派なスカウトを目指してくださいね。

スカウトへの道は、積み重ねと成長によって開ける！

Scouting Hints

BOOKS
『14歳からの哲学』

考えるための教科書

風間団委員長、推薦！池田 晶子『14歳からの哲学』は、考えるための教科書。難しい言葉は使わず、14歳に語りかけます。「言葉、自分とは誰か」「心はどこにある」「他人とは何か」など大人が読んでも楽しい一冊です。

APPLI
シンプル野草リスト
（iOS向け）

特徴から探す植物図鑑

身近な場所で見られる野草、雑草の名前を簡単に調べることができる植物図鑑アプリです。花の色、草丈で検索してサムネイル画像から同じ植物を見つけてください。特徴をとらえながら、野草の名前を覚えよう！

TV
チコちゃんに叱られる！
NHK総合 毎週金曜 午後7時57分

ボーっと生きてんじゃねえよ！

5才のチコちゃんが問いかける素朴な疑問にあなたは答えられますか？知らないでいるとチコちゃんに「ボーっと生きてんじゃねえよ！」と叱られます。大人も、スカウトの素朴な質問にヒヤヒヤしないようにせねば。

WANTED
広報委員募集！

ローバー以上を対象とした
広報委員会を発足します。

例えば、こんな方々！

ローバー以上の青少年

プロジェクトに悩んでいるスカウトや、
自立した社会人を目指している人、
絵や文章に関心のある青少年に対して
職業体験的な役割を果たせるように。

OB・OG

活動に関心のあるOBやOG。
発行に参加してもらうだけでなく、
活動の写真撮影や取材記者など、
情報収集してもらえる方など。

ご連絡は、広報委員会まで！ Email：yokohama11.bs@gmail.com

編集後記

横浜第11団関係者の皆さま

皆さまに新しいイレブンをお届けします。広報誌イレブンは昭和60年(1985年)に当時のシニアスカウトが中心になって「加盟員相互の親睦と各隊・団・育成会の活動をより活発にするため」発行されました（吉澤RS隊長）。その後、33年間、歴代の編集者・寄稿者の方々の汗や涙、睡眠不足との闘いを経て、バトンを繋いで頂きました。

今回お届けする第74号は広報委員会がホームページ・パンフレットと共にリニューアルしてお届けする広報戦略3本柱の一つであり、自信作です。ここにはスカウティングと横浜第11団復興（ルネッサンス）への熱い想いが詰まっています。それでは第74号に込めた想いを編集長の加藤 彩可団委員に語って頂きましょう。（小野 雅博）

ボーイスカウトをはじめて20年目に突入しました。この5、6年は離れていましたが、今年度よりHPやチラシ作りに参加させてもらい、なんとイレブンまで作らせていただきました。わがままを聞いていただき、広報改革の一歩をはじめることが出来ています。自分が戻ってこれる場所があること、受け入れてもらえる仲間がいることに感謝しています。

またこの度、広報委員会を発足いたしました。加盟数減少を11団でも食い止めるべく、若い力や、経験豊富な大人の知見が必要です。ぜひ力を貸してください。

イレブンでは、スカウトが人生で活かせるスキルやヒントを届けたいと思います。今回のvol.74は、大人たちの想いとボーイスカウト運動の基本をお届けしました。次号はスカウトの活躍と本音を紹介する予定です。今後も広報委員会にご期待いただくと共に、皆様のご参加をお待ちしています。（加藤彩可）

広報委員長　小野 雅博
副委員長・イレブン/HP編集長　加藤彩可